

と人なてとたな

さう

うき

○ぼくは、お母さんの実家に行、たて川遊

びに行きます。そこへ行って、たて川遊

び、川遊を、たて川遊

全部で二つあります。

一、ぼくは、川を泳いで、たて川

く場所、遊人、いきました。お母さん、うき

下川の右に行、たので、ぼくも、ついて、い

た。そしたら、なんと、お母さん、そこへ行き

ぼくかけました。そのとき、お母さん、たて川

うき

二、また、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

は、たて川で、遊人、いきました。ぼく

川は、決して安全と云うわけでは、ない
と思います。理由は、第一雨がふると、さうに
いはいから川の力が、さうなることが、ありあ
す。二つ目は、川を、おろしたとき、大さな川は、
~~あ~~かな、おけた、せが、いから、です。この、事から
そう、思ひました。
ほくは、この、全部を、書いて、思ひました。
川に、上、いこう、な、自然、もあり、ます。か、人々
か、こ、ま、る、悲、し、み、だ、り、する、こ、も、あ、る、と、い、う
こ、と、が、あ、る、